

slashGuard 取付け説明書

安全上のご注意



警告

・本説明書は確かな知識と技術をもったメカニック（メーカー発行のサービスマニュアルに基づく）またはそれに相当する人を対象に作成しています。

平素は、弊社製品をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。
部品の取付け前に、説明書をよくお読みいただき、商品内容のご確認をお願いいたします。
万一お気付きの点がございましたら、お買い求めの販売店もしくは弊社までご連絡下さいよう
お願いいたします。

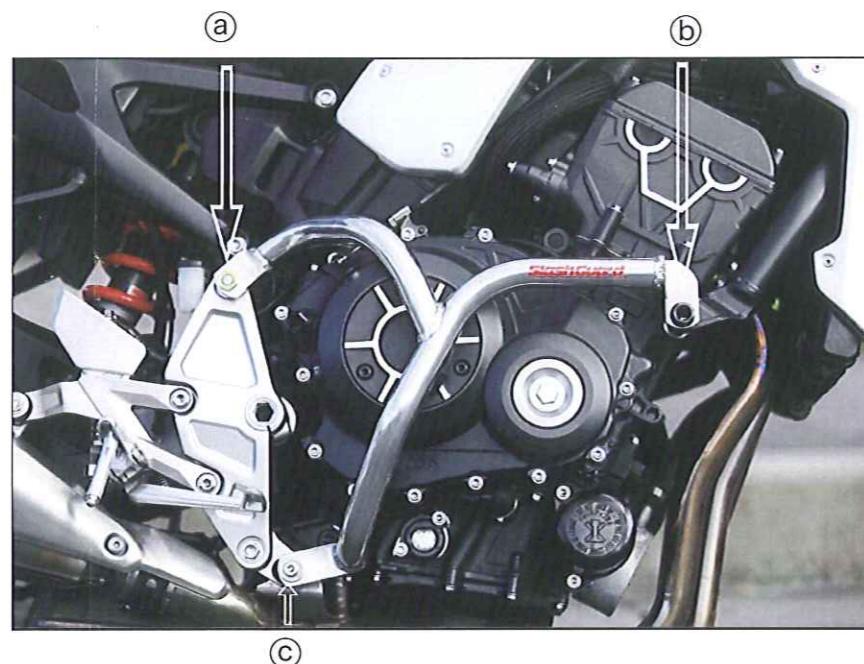
HONDA CB1000R(2BL-SC80型)

パーツ明細

スラッシュガード本体右側	x1	M12 平ワッシャー	x2 ⑥
スラッシュガード本体左側	x1	M10 平ワッシャー	x2 ⑦
ボルト		M8 平ワッシャー	x2 ⑧
M12x80 (P1.25)	x2 ①	ラバー	x2 ⑨
M10x50 (P1.25)	x2 ②		
M8x55	x2 ③		
M8 平ワッシャー (厚手)	x2 ④		
カラー M10x15(19φ)	x2 ⑤		

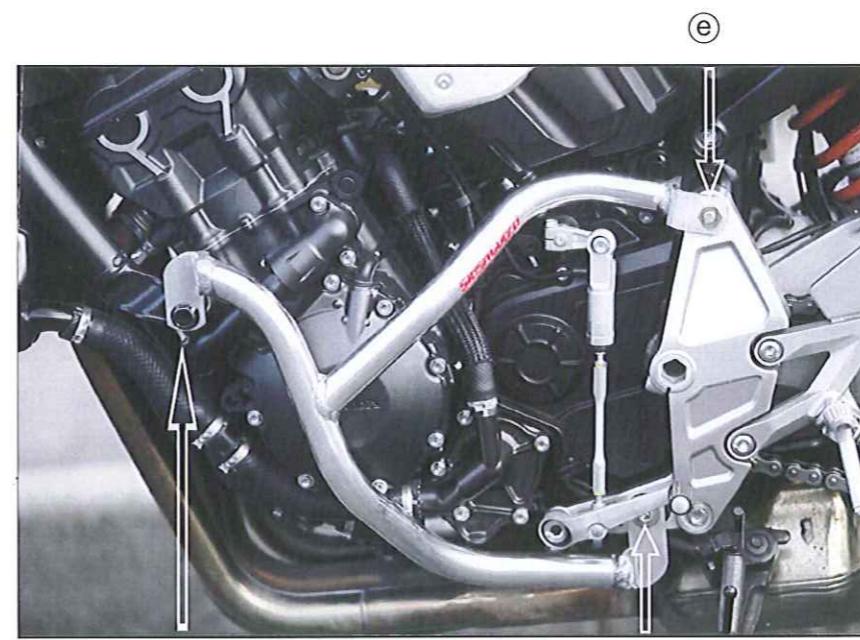
取付順序 右側

- エンジン下部にジャッキ等を入れてエンジンマウントボルトを外した時にエンジンが下側にずれない様にする。
- ③⑤⑥の各ノーマルボルトを取り外し、④⑥⑦にスラッシュガード本体を当てがい⑧に⑨のワッシャー⑩のボルトを入れ、⑪のカラーをステー下に入れ仮止めし⑫に⑬のワッシャー⑭のボルトを入れ仮止めする。
- ⑭のスラッシュガードステーの下に⑮のワッシャーをかまし、⑯のワッシャーと⑰のボルトでスラッシュガードを仮止めする。
- 仮止めの時、指定した場所に⑲のラバーを挟みこむ。



取付順序 左側

- ③⑤⑥のノーマルボルトを取り外す。
- スラッシュガード本体左側を③④⑤の取付箇所に当てがい、⑥に⑦のワッシャー⑧のボルトで仮止めし、⑨のステー下に⑩のカラーを入れ⑪のワッシャー⑫のボルトで仮止めする。⑬の取付ステー下側に⑭のワッシャーをかまし⑮のワッシャー⑯のボルトで仮止めする。
- 図に示す位置にラバーを挟み込む。
- 左右全体のバランスを確認してから、本締めをする。(指定トルクは参考です。締め込みすぎない様注意して下さい。)
- エンジン下部のジャッキを取り外す。



ラバーを挟む場所



株式会社ゴールドメダル
大阪府堺市堺区鉄砲町40番地6
TEL 072-228-6963 FAX 072-229-2246